

「人生講座」は様々な現代社会の問題を通し、一人ひとりが自らの人生に向きあう機縁となることを願い開講します。

1月



講題
生死を超える道
とき 1月10日(水)
午後6時～

龍谷大学教授
佐藤第二病院院長

た ばた まさ ひさ
田畑 正久

2018年

人生講座

どなたでもご参加いただけます。ぜひご聴講ください。

2月



講題
「世間」と
「タテ社会」を超えて!

とき 2月3日(土)
午後6時～

真宗大谷派光明寺住職

た ま みつ じゅん しょう
玉光 順正

3月



講題
部落の歴史と親鸞聖人

とき 3月3日(土)
午後6時～

大阪市立大学元教授

う え す ぎ さ と し
上杉 聡

ところ

名古屋教務所1階 議事堂

聴講料

一回300円

日時

- 1月10日(水)
午後6時～
- 2月3日(土)
午後6時～
- 3月3日(土)
午後6時～

真宗大谷派名古屋別院(東別院)

名古屋市中区橘2-8-55

問合せ

電話052-331-9576
(社会事業部/9:00~16:30)



(お東ネット)

講師紹介

1月

龍谷大学教授
佐藤第二病院院長

た ばた まさ ひさ
田畑 正久

略歴

- プロフィール
1949年大分県生まれ 九州大学医学部卒業 2007年より佐藤第二病院院長
2009年より龍谷大学大学院教授 「医療と仏教の協力関係」構築に取り組む
- 主な著書
『医者目の、私のこころ』（法蔵館）、『医者が仏教に出遇ったら』（本願寺出版社）、『今を輝いて生きるために』（樹心社）ほか

趣旨

医療現場では「死んでしまえばお終い」といい、「老・病・死」を元気な「生」の状態へ戻すことが治療として取り組まれている。「死」は救えるのか？ 仏教の教える「救い」、生死を超える道と一緒に考えましょう。

協力：名古屋教区仏教青年協議会

2月

真宗大谷派
光明寺住職

たま みつ じゅん しょう
玉光 順正

略歴

- プロフィール
1943年兵庫県生まれ 大谷専修学院卒業 真宗大谷派光明寺（兵庫県）住職
市川・親鸞塾主宰

趣旨

劫濁のときうつるには 有情ようやく身小なり
五濁悪邪まさるゆえ 毒蛇悪龍のごとくなり

人間が生きているということの新鮮さが失われてくると 人間はだんだん小さくなってしま
う 生きるという感動を失った人間はすべてのものが白い闇に包まれてしまう そし
て人間の生きること全体がお互いに自分自身を傷つけ他者を傷つけあってしまうこ
とになっていく

共催：名古屋教区教化委員会研究部門

3月

大阪市立大学元教授

うえ すぎ さとし
上杉 聡

略歴

- プロフィール
1947年岡山県生まれ 上智大学文学部哲学科卒業 2009年より大阪市立大学人権問題
研究センター特任教授 2017年関西大学人権問題研究室委嘱研究員 大阪市立大学・関
西大学非常勤講師
- 主な著書
『近代部落史資料集成』（三一書房）、『明治維新と賤民廃止令』（解放出版社）、『天皇制と部
落差別・部落差別は今なぜあるのか』（三一書房）ほか

趣旨

部落の歴史は近年大きく変わり、その始まりは平安時代中期までさかのぼるようにな
っています。親鸞聖人は、ほかならぬ部落差別が始まる時期に活動をされたことにな
りますので、み教えも、そうした視点から再解釈する必要が生まれています。歎異
抄をはじめ、聖人のお言葉を、新しい光の中で、共に読み直したいと思います。

共催：名古屋教区解放運動推進協議会

（敬称略）